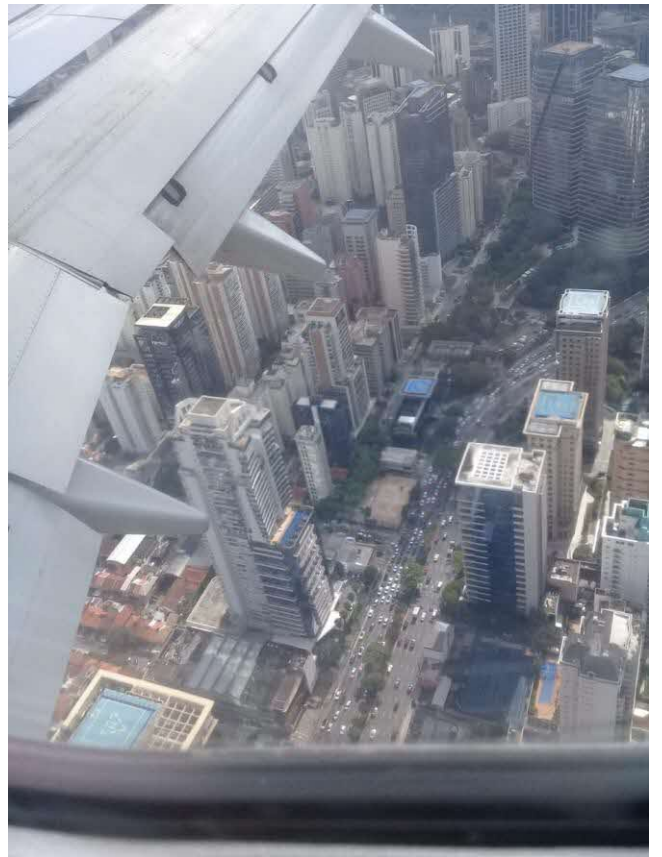


ブラジル通信第8回 ～サンパウロ中心部の風景～

今回は、サンパウロの都市部の風景を写真と共に紹介します。ぜひ、サンパウロ旅行に行った気分でご覧ください。



飛行機からの様子。高層ビルが立ち並ぶ南米最大の都市。私が住む町の最寄り空港から1時間ほどで到着。飛行機から降りると、寒さにびっくり。半袖で出発したのですが、すぐに上着を羽織りました。季節は夏ですが、前日からずっと雨が続けていて、気温が落ちていた様です。



ホテルに到着後、東洋人街リベルダーヂを散策。そこで見つけた露天商の商品。様々な漫画の作品がプリントされたサッカー日本代表のユニフォーム、ジブリのキャラクターがプリントされたTシャツらが売ってありました。

また、この地区には至る所に日本語で表記された看板があります。以下がその写真です。





お昼に立ち寄った、レストランの様子。ブラジルで広く食べられているパン(Pão Francês)に肉・野菜・チーズが挟まっています。

下の写真は、地上からのサンパウロの様子と犬を引き連れて歩く女性ら。ちゃんとしつけて合って、彼女らが犬を呼ぶとその後をついていってました。





サンパウロの地下鉄と通勤ラッシュ。150円で乗り放題です。
下は、夜の街の様子です。





左はサンパウロ1の大通りであるパウリスタ通りに建設された Japan House。日本政府の取り組みでここサンパウロとロンドン、ロサンゼルス、の3都市に建設されています。日本文化を紹介するコーナーや、レストラン、カフェ等の中にはあります。

右は町で見つけた曹洞宗のお寺。日本からお坊さんが来ている様です。

以上、サンパウロの様子でした。ブラジルというより、日本を感じる写真が多かったかもしれません...

次回は、ブラジルをもっと感じることでできる様子を紹介したいと思います。